

(様式第13号)

大阪市地域公共人材 派遣報告シート

■事務局記入 ■人材記入

派遣通知（団体）No.	派遣人材名 上：登録no 中：派遣通知no 下：名前	13-037	14-010	21-001	
		林 久善	金 志煥	栗田 佳典	
派遣先（名称）	NPO法人輪母ネットワーク				
派遣計画書の内容	初回ヒアリング	2024年9月5日	3回次	課題・問題点（活動について考える）	
	1回次	ビジョンの共有	4回次	方法・手段（組織ハードから）	
	2回次	ミッションあるべき姿を描く	5回次	方法・手段（ソフトから）	
派遣回次	2回次	派遣日時	2024年11月21日 13:25～15:20		
参加者	地域 4名	人材 事務局	2名 1名	区役所 まちセン	名 名 ( )
活動内容	<p>●派遣依頼内容</p> <p>団体の組織運営などについて改めて総合的に見直し、運営計画をつくりたい。 ・法人格(認定NPOへの移行)、資金計画(寄付型団体をめざしての資金計画と会計処理の総合的な見直し)、事務スタッフ(将来的な雇用) など</p> <p>●支援内容・プログラム</p> <p>前回話し合ったビジョンに関するワークショップで抽出されたキーワードを振り返りながら、団体のミッション（使命・目的）について「輪母ネットワークは、なぜ活動しているのか？なぜ存在しているのか？」という観点から話し合う。さらに団体のあるべき姿（ビジョン：中長期的目標）について意見交換を行う。</p> <p>●成果</p> <p>団体の活動を深掘りすることで、障がい者の保護者の居場所であるという大きな活動の柱があることを確認し、施設での手作りおもちゃ制作や講師派遣を実施しているが優先順位は低いことが明確になった。さらに団体としては、生きづらさを抱える方の居場所としての展開や、成年後見の法人後見に向けた展開に言及があり、それにに関する所感を述べあうことができた。</p> <p>●今後の予定</p> <p>第3回目の派遣では活動に関する課題や活動について検討をし、第4,5回で方法や手段を検討したい。</p>				
	所感	登録no.	名前	所感	
				どのNPOも同じような課題・問題を抱えており、それぞれのフェーズに応じたメンバー間の合意形成のプロセスをつくっていくことで、メンバー間の意思疎通が図れてきたように感じる。一方、課題の解消を図るためにには、助言や技術を伝えるに留まるだけでなく当事者がどうすればできるようになるかは課題である。	
			今回の派遣では、より具体的な活動内容を知り、組織内で優先順位が明らかになっていること、事業に対しては共通認識を得ていることがわかりました。意見の相違点としては管理業務の外注や、今後の事業展開にあると感じました。今の活動状況に居心地の良さを感じつつも、組織の継続や発展のためには、変化をすることも大切だと感じました。理想とする変化の仕方や順番を考慮しつつ、具体的な手法を検討するところまで話し合いを進めたいと思います。		